

# 政府におけるITガバナンスの確立・強化に向けて

－政府情報システム改革検討会提言（概要）－

政府情報システム改革検討会

平成23年3月2日

## これまでの電子政府の取組と課題

### ITを活用した国民の利便性向上に向けた取組

- ✓すべての行政手続をオンライン利用可能に

### レガシーシステムをはじめとした政府情報システムの刷新の取組

- ✓レガシー(旧式)システムの刷新
- ✓随意契約の見直し

## 政府情報システムのコスト削減、国民の利便性向上などに一定の成果

一方、

- すべての手続を無条件にオンライン化したため、必要性の乏しい手続までオンライン化  
⇒使われないシステムが問題に
- 期待された成果を十分にあげることなく、大幅な見直し等を余儀なくされたプロジェクトも散見
- 各府省において大小2,000を超える情報システムを個別に整備

IT投資に当たっての投資対効果の検証が不十分

システムのコスト削減に傾注するあまり、本来重視すべき国民の利便性向上や行政運営の効率化への波及効果が目に見えない形で現れていない

システムの刷新にとどまり、業務改革の取組が不十分

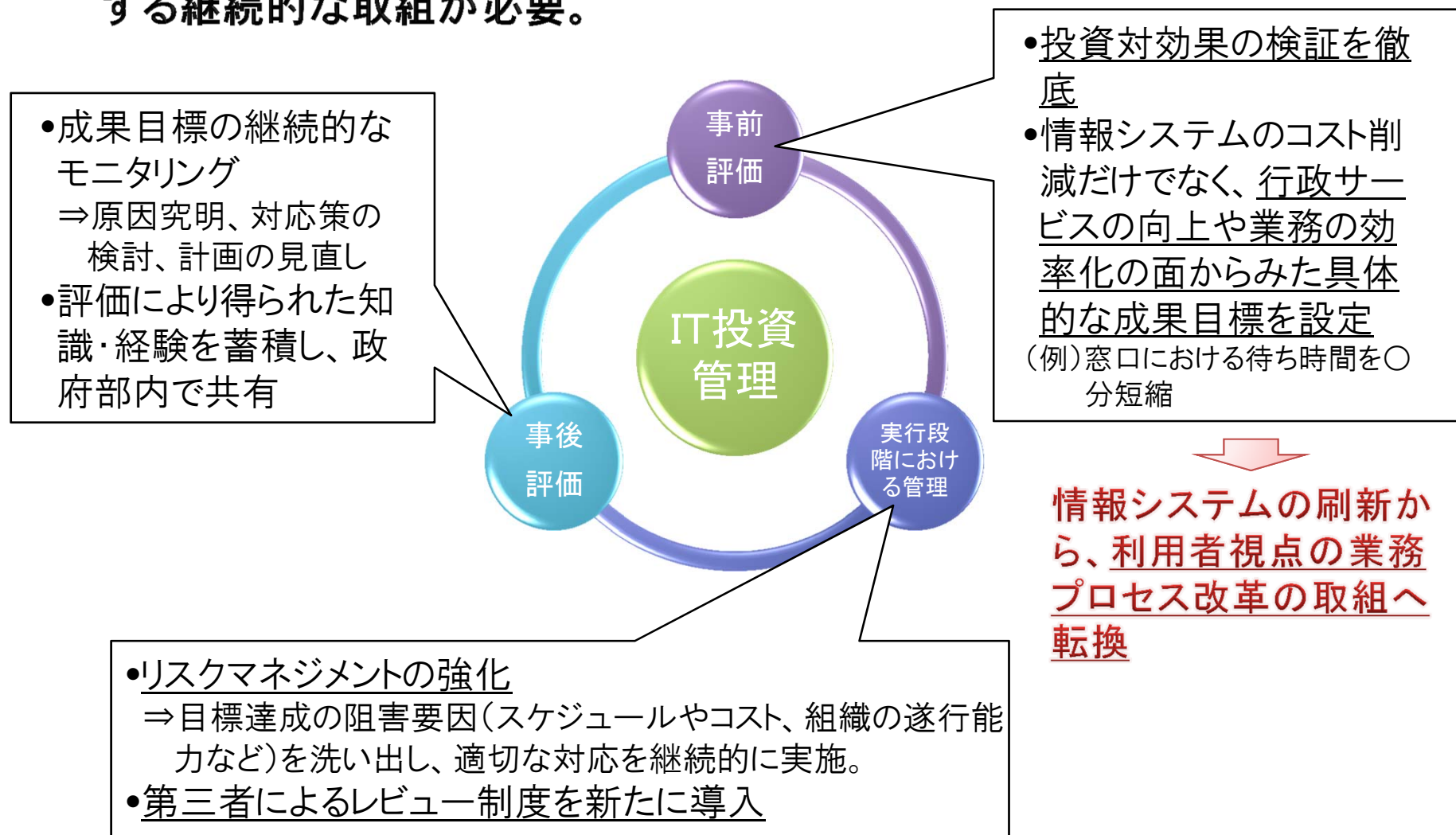
政府におけるマネジメント能力(IT発注力)の不足

政府全体を俯瞰した効率化のための戦略やルールが不十分

- ◆ IT投資管理の確立・強化
- ◆ ITガバナンスを支える基盤の強化  
が必要

# 1. IT投資管理の確立・強化

IT投資案件の企画からシステムの導入、実際の運用を経た事後評価にわたる一連のプロセスにおいて、投資によって得られる効果を最大化する継続的な取組が必要。



## 2. 政府のITガバナンスを支える基盤機能の強化

---

政府情報システムの効率的な整備・運用を図るため、明確な戦略の下、すべての関係者を統制し、実現へと導く仕組み(ITガバナンス)を確立・強化

- 政府情報システムの整備・運用に係る戦略、グランドデザイン等の策定・推進
- 標準化、共通化の推進
  - ⇒各種ガイドライン等の整備
- 共通基盤システムの整備(政府共通プラットフォームの整備)
- IT人材の育成・確保
  - ⇒中長期のIT戦略に基づく計画的な人材のマネジメント
  - ⇒CIO補佐官等の高度IT人材の集中管理

政府においてこれらを整合性を持って戦略的に推進する機能が必要

## 3. 調達

---

適正な価格で技術力のある事業者を選定するため、以下の事項に留意。

- 個々のシステムの特性に応じた適切な調達手法
- 事業者の技術力の適正な評価
- 調達管理を適正に行うための職員のIT発注力向上に向けた取組

## 4. 政府共通プラットフォームの整備

### コンセプト

政府情報システムの効率的な  
開発・管理・運用



全体最適の観点から  
標準化・共通化を推進



政府共通プラットフォームの整備の方向性

### 効果

- ITリソースの効率的配分
- 情報システムの質の向上
- IT人材の集中化・専門性の向上
- IT予算の効率的執行
- 効率的な情報システムの整備

1

各府省情報システムを統合・集約化  
→ハードウェア及びOS等基盤ソフトウェアを標準化・共通化

2

府省共通機能を提供  
→必要な府省共通機能を統一化

3

開発環境を提供  
→新規システム開発の標準化・効率化

